

科目名	児童文学特講	担当者	イノ猪野 ケイヤ 恵也	期間	通年	単位数	4
-----	--------	-----	-------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	<p>本科目は、まずリリアン・H・スミス の名著『児童文学論』を精読し、ジャンルなど児童文学について理解する。そして 20 世紀半ばに発表されたファンタジー文学のうち、子どもも読めるということで児童文学と言ってもよい C. S. Lewis の <i>The Chronicles of Narnia</i> を解説する。</p> <p>物語中に登場する多様な登場人物において明示される性格、思想、価値観を考察することにより各人の自己理解を深めるとともに、想像力、推察力、洞察力を鍛え、とりわけ想像力を活性化させる。[A-1:2] 物事に対する個々の意識を高め、多様な価値観を理解しかつ受容し、知識人として自己確立することを目的とする。[A-1:3]</p> <p>以上の目的を達成することにより、想像力の飛翔、豊かな知識と倫理観を滋養するとともに、論理的、批評的思考能力をはじめ、問題発見及び解決力、想像力、洞察力を身につけることを目指す。[A-1:4]</p>		
到達目標	<p>【一般目標 (GIO)】</p> <p>リリアン・H・スミス の『児童文学論』及び C. S. Lewis の <i>The Chronicles of Narnia</i> を精読し、児童文学の歴史とジャンル、すぐれた児童文学作品を具体的に読むことにより、想像力を滋養する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>すぐれた児童文学とはなんであるかを自分の言葉で記述でき、子どもたちの成長段階に合わせた作品を選択する力を形成し、子どもたちにコミュニケーションすることができるようになること。</p>		
学修方略 (方法)	<p>【学習時間】</p> <p>各レポート課題の準備から完成までに以下を目安に裁定 45 時間の学修時間を要するものとする。 教材の学修:15 時間 リポート執筆:15 時間 レポート推敲(教員による添削指導を含む)、最終稿の完成:15 時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>manaba folio を使ったインタラクティブな添削指導を受ける。</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>教材及び関連資料を精読した上で全力で課題に取り組む。レポート作成については草稿から最終稿まで履修者と担当教員の間でやりとりを行い、着実に進める。</p>		
スケジュール	<p>課題レポートは前期、後期の定められた期間内に提出すること(前期 9 月 19 日まで、後期 1 月 14 日まで)。ただし、履修者は課題レポート草稿の添削を複数回受け、担当者の了解を得た後に最終稿を提出することとする。初稿の締切は前期 6 月末日、後期 10 月末日とする。</p> <p>前期、後期課題レポート提出の順序</p> <p>①課題レポート作成のための準備作業(教材精読、担当者との質疑応答、資料収集等を含む)</p> <p>②課題レポート草稿を作成しレポートシステムに投稿。</p> <p>③教員からの添削ファイルないしコメントを受領し、第二草稿を作成しレポートシステムに投稿。このやりとりが何回かつづく。</p> <p>④担当者による最終稿の認定を受け、課題レポート提出完了。</p> <p>前期 リポート課題 1 締切 6 月末(初稿) 前期締切日(最終稿) リポート課題 2 締切 8 月末(初稿) 前期締切日(最終稿)</p> <p>後期 リポート課題 1 締切 10 月末(初稿) 後期締切日(最終稿) リポート課題 2 締切 12 月末(初稿) 後期締切日(最終稿)</p>		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	100%	レポート課題の理解、論旨の明快さ、表現的確さ、内容の豊かさ、註の付け方について総合的に評価する。
	平常評価		
履修者への要望	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート執筆作業は修士論文作成の練習をも兼ねるので、各自の修士論文テーマに関連した先行研究および参考文献の調査方法を会得すること。 ・レポート課題を読み間違えないように再確認して草稿を準備すること 		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： リリアン・H・スミス 教材名： 『児童文学論』（岩波現代文庫、2016年） ISBN: 978-4-00-602282-2, 1,340円+税 著者名： C.S.Lewis 教材名 <i>The Chronicles of Narnia</i> HarperCollins Publishers 2001年 ISBN: 978-0066238500 2,946円
	『児童文学論』は20世紀半ば頃にシカゴのアメリカ図書館協会から出版された児童文学文学論であるが、数々のすぐれた児童文学論の中にあっても、いまだにその輝きを失っていない名著である。本書を精読することで児童文学に関連する基本的かつ重要事項を把握することができるであろう。 <i>The Chronicles of Narnia</i> は20世紀に書かれたもっともすぐれた連作ファンタジーである。本書を精読することでルイスの構築したファンタジー世界の特徴が明らかになるであろうし、人として生きるとはどのようなことであるかを楽しみながら学ぶことになるであろう。
参考図書	竹野一雄著 『C.S.ルイス歓びの扉 ―信仰と想像力の文学世界』（岩波書店、2012年） ISBN:978-4-00-025871-5 2,800円+税 Chad Walsh, <i>The Literary Legacy of C.S.Lewis</i> , Sheldon Press, 1979. ISBN:0-85969-289-2 3,531円+税
履修上のポイント	『児童文学論』をよく精読し、児童文学の概念やジャンルなどをよく理解する。 <i>The Chronicles of Narnia</i> における英語をよく精読し、物語全体の枠組み及びアスランの言葉と行為が聖書とどのように関連しているか考えてみる。また様々な物語技法(多様な対照、昔話の手法の援用、反復増補的提示、謎解きの要素、色と音のシンボリズム、劇的アイロニー)にも留意して読むこと。
レポート課題 1	『児童文学論』第1章から第6章を要約し、私見を述べよ。 (40×40行) 3.3から3.5枚=4,800字から5,600字 留意点 ：章ごとの要約に過度の長短がないようにし、「私見」は具体的な内容にする。
レポート課題 2	<i>The Chronicles of Narnia</i> における <i>The Magician's Nephew</i> , <i>The Lion, the Witch and the Wardrobe</i> , <i>The Horse and His Boy</i> , を精読し、ナルニア論またはアスラン論をまとめよ。 (40×40行) 3.3から3.5枚=4,800字から5,600字 留意点 ：アスランと子どもたちの性格描写、物語内容と構造、主題、技法を論じる。

基本教材 2	
教材の概要	著者名： リリアン・H・スミス 教材名： 『児童文学論』（岩波現代文庫、2016年） ISBN: 978-4-00-602282-2, 1,340円+税 著者名： C.S.Lewis 教材名 <i>The Chronicles of Narnia</i> HarperCollins Publishers 2001年 ISBN: 978-0066238500 2,946円
	『児童文学論』は20世紀半ば頃にシカゴのアメリカ図書館協会から出版された児童文学文学論であるが、数々のすぐれた児童文学論の中にあっても、いまだにその輝きを失っていない名著である。本書を精読することで児童文学に関連する基本的かつ重要事項を把握することができるであろう。 <i>The Chronicles of Narnia</i> は20世紀に書かれたもっともすぐれた連作ファンタジーである。本書を精読することでルイスの構築したファンタジー世界の特徴が明らかになるであろうし、人として生きるとはどのようなことであるかを楽しみながら学ぶことになるであろう。
参考図書	定松正『英米児童文学の系譜』（こびあん書房、1993年） ISBN:978-4-87-558039 2,816円+税 本多英明編 『英米児童文学の宇宙』（ミネルヴァ書房、2002年） ISBN:978-4-62-303592-2 3,000円+税
履修上のポイント	『児童文学論』をよく精読し、児童文学の概念やジャンルなどをよく理解する。 <i>The Chronicles of Narnia</i> における英語をよく精読し、物語全体の枠組み及びアスランの言葉と行為が聖書とどのように関連しているか考えてみる。また様々な物語技法(多様な対照、昔話の手法の援用、反復増補的提示、謎解きの要素、色と音のシンボリズム、劇的アイロニー)にも留意して読むこと。
レポート課題 1	『児童文学論』第7章から第12章を要約し、私見を述べよ。 (40×40行) 3.3から3.5枚=4,800字から5,600字 留意点 ：章ごとの要約に過度の長短がないようにし、「私見」は具体的な内容にする。
レポート課題 2	<i>The Chronicles of Narnia</i> における <i>Prince Captain</i> , <i>The Voyage of the Dawn Treader</i> , <i>The Silver Chair</i> , <i>The Last Battle</i> , を精読し、ナルニア論またはアスラン論をまとめよ。 (40×40行) 3.3から3.5枚=4,800字から5,600字 留意点 ：アスランと子どもたちの性格描写、物語内容と構造、主題、技法を論じる。